PRESS RELEASE

名古屋電機工業、次世代薄膜太陽電池を開発する PXP と資本業務提携契約を締結
―道路インフラ分野での活用を推進―

2026 年 5 月 12 日
名古屋電機工業株式会社

名古屋電機工業株式会社（本社：愛知県あま市、代表取締役社長：服部 高明、以下「当社」）は、道路インフラ分野における脱炭素化および電源確保の高度化を目的として、軽量かつ柔軟性に優れた次世代薄膜太陽電池「カルコパイライト太陽電池」の開発を進める株式会社 PXP（本社：神奈川県相模原市、代表取締役社長：栗谷川 悟、以下「PXP 社」）と資本業務提携契約(以下「本提携」)を締結しました。今後、本提携にもとづき、PXP 社が提供する次世代薄膜太陽電池を活用した新たな事業の構築を進めてまいります。

近年、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが加速する中、道路インフラにおいても環境負荷低減とともに、災害時を含めた安定的な電源確保の重要性が高まっています。一方で、道路情報板や交通安全施設といった道路付帯設備においては、設置環境や構造上の制約から、従来型の太陽光発電設備の導入が難しいケースも多く、新たな電源ソリューションが求められています。

PXP 社が開発するカルコパイライト太陽電池は、軽量かつ柔軟性に優れ、曲面や耐荷重に制約のある構造物にも設置可能である点に特長があります。これにより、道路付帯設備への一体的な設置など、従来困難であった用途への適用が期待されます。

当社はこれまで、道路情報板をはじめとする道路インフラ関連システムの開発・提供を通じて、道路インフラの安全性および利便性の向上に取り組んでまいりました。本提携により、PXP 社の技術と当社のインフラ分野における知見を融合させ、道路付帯設備を対象とした自立電源型システムの開発を推進するとともに、平時および非常時の機能維持に資する新たな製品・サービスの創出を目指してまいります。

今後は、実証および社会実装に向けた取り組みを進めるとともに、新たな事業の構築を進めてまいります。

■株式会社 PXP について
代 表 者　代表取締役社長 栗谷川 悟
所 在 地　神奈川県相模原市中央区東淵野辺四丁目 26 番 9 号
事業概要　次世代エネルギー変換装置の研究開発及び製造販売
資 本 金　1 億円

■名古屋電機工業株式会社について
代 表 者　代表取締役社長 服部 高明
所 在 地　愛知県あま市篠田面徳 29 番地 1
事業概要　道路情報板を中心とする各種情報提供システムの製造及び販売
資 本 金　11 億 8,497 万 5 千円

■本件に関するお問い合わせ先　名古屋電機工業株式会社 経営戦略本部 経営企画室
愛知県あま市篠田面徳 29-1　TEL 052-756-2155　FAX 052-443-2288